

(仮称) 梅田曾根崎計画

事後調査報告書

(令和元年 12 月～令和 2 年 11 月)

令和 3 年 2 月

住友不動産株式会社

目 次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 事業者の氏名及び住所 | 1 |
| 2. 対象事業の概要 | 2 |
| 2. 1 対象事業の名称 | 2 |
| 2. 2 対象事業を実施した区域 | 2 |
| 2. 3 施設計画の概要 | 2 |
| 3. 対象事業の実施状況 | 5 |
| 4. 事後調査項目及び手法 | 7 |
| 5. 事後調査結果及び評価 | 9 |
| 5. 1 建設機械・工事関係車両の稼働の状況 | 9 |
| 5. 2 廃棄物・残土 | 15 |
| 6. 環境保全措置の履行状況 | 18 |
| 7. 市長意見及びその履行状況 | 22 |
| 8. 環境保全措置履行状況等の状況写真 | 23 |

1. 事業者の氏名及び住所

名 称：住友不動産株式会社

代表者：代表取締役社長 仁島 浩順

住 所：東京都新宿区西新宿二丁目 4 番 1 号

2. 対象事業の概要

2. 1 対象事業の名称

(仮称) 梅田曾根崎計画

2. 2 対象事業を実施した区域

大阪市北区曾根崎 2 丁目 73-2 (図 2-1 参照)

2. 3 施設計画の概要

高層部の住宅を主体として中層部はホテル、低層部は店舗・サービス施設・公益施設・駐輪場等、地下部は設備室・バイク置場等とする計画である。また、建物内の中央部にタワーパーキング 6 基を設置することで、入出庫時の混雑を分散化させる計画である。

なお、事業計画地の西側は曾根崎お初天神通り、南側は曾根崎中州通りであることから、低層部には物販・飲食店舗を整備するとともに新たに設置する歩道と既存道路が一体となるよう街路樹を配置するなど周辺施設を含めた賑わい創出と街の回遊性を高める計画としている。

計画施設の内容は、表 2-1 に示すとおりである。また、計画施設の配置図は図 2-2、立面図は図 2-3 に示すとおりである。

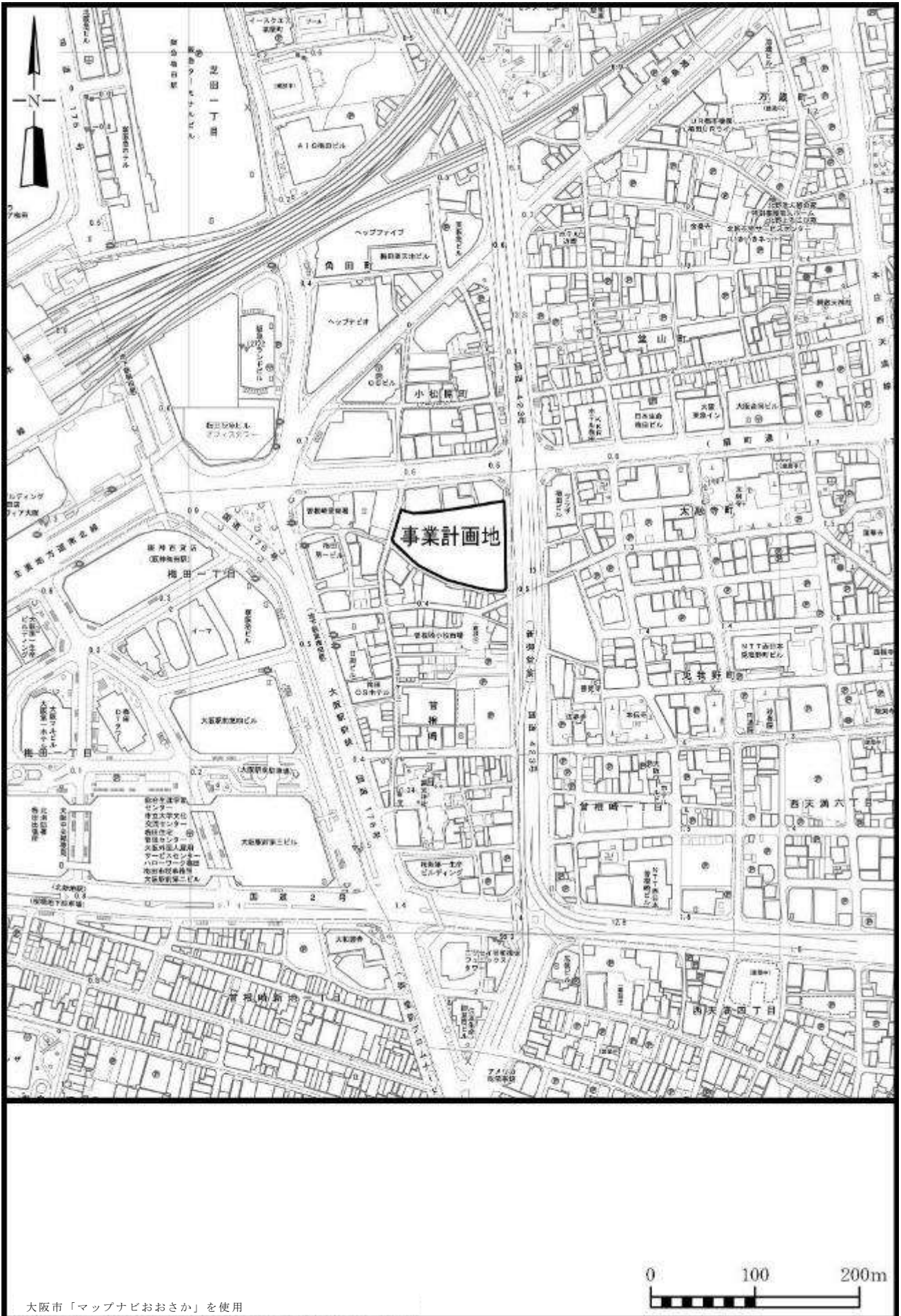


図 2-1 事業計画地の位置

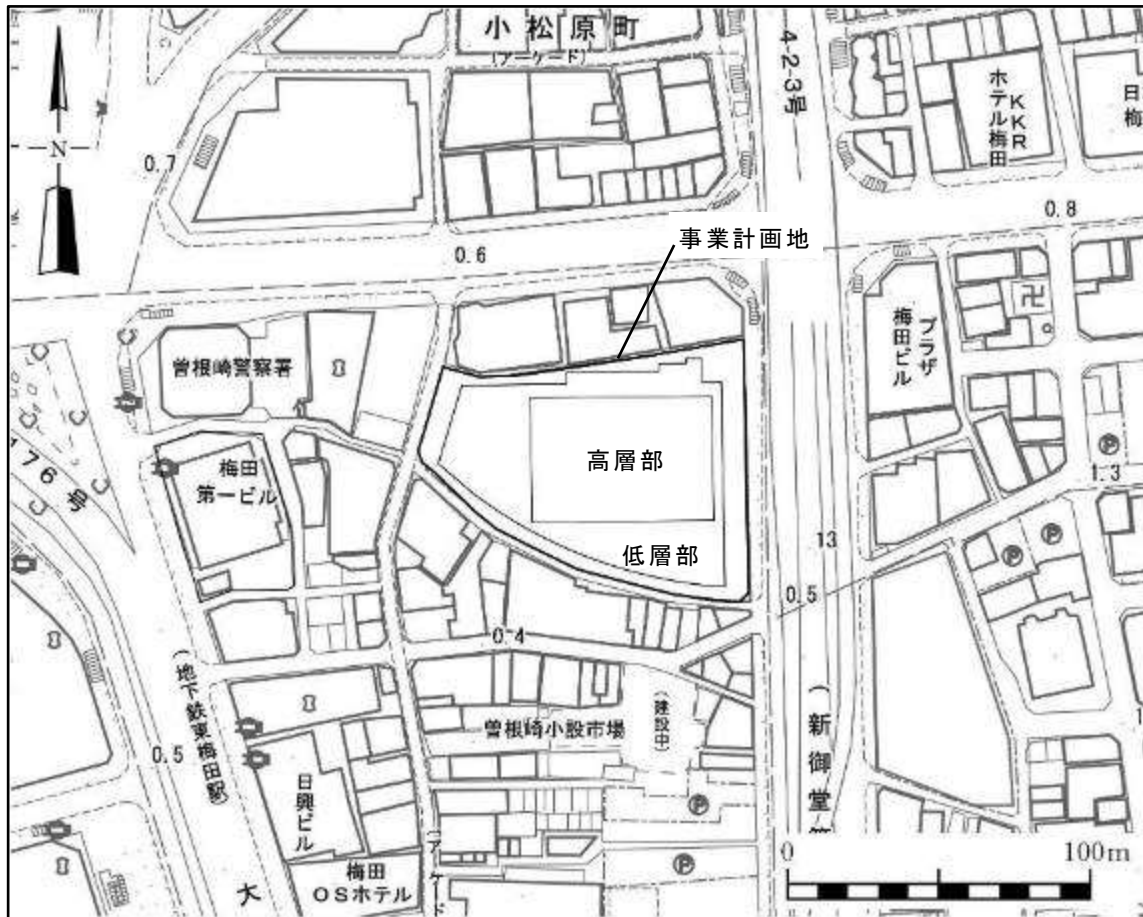


図 2-2 計画施設の平面図

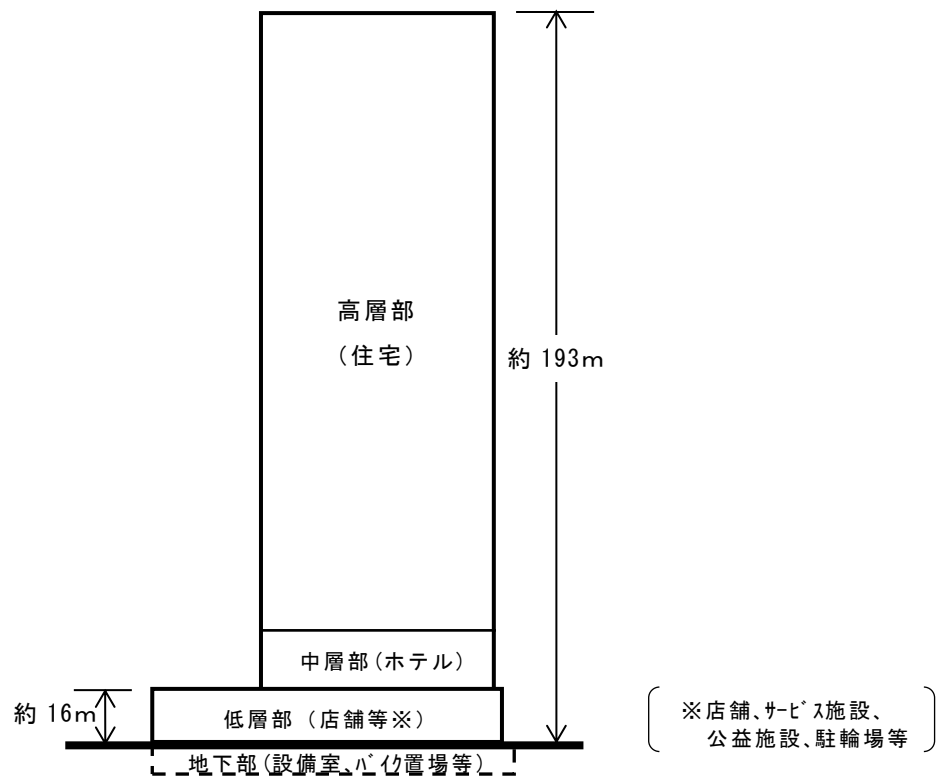


図 2-3 計画施設の立面図 (南立面)